菊陽町復興まちづくり計画策定に係る住民アンケート調査

日頃から、町政の推進にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

菊陽町では、昨年4月に発生した熊本地震からの復旧・復興を早急に実現するために多くの災害関連予算を編成し、被災者支援や学校・道路の復旧、災害ごみの処理、農業施設の復旧など、さまざまな事業を行ってきました。

本町が熊本地震からの創造的復興を果たし、安全で安心なまちづくりを進めるためには、次の災害に備える必要があります。このアンケート調査で、地震のときの行動や今後の防災対策、地域での取り組みについて皆様のご意見を伺い、具体的な事業をまとめた「菊陽町復興まちづくり計画」を策定して、災害に強いまちづくりに取り組んでまいります。

ご多忙のところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

平成29年6月 菊陽町

ご記入にあたってのお願い

対象者: 菊陽町にお住まいの方の全世帯を対象にしています。

・回答者:ご家族どなたでも結構です。ご家族で相談されてもかまいません。

• **記入方法**: この用紙にボールペンなどで、直接ご記入ください。回答のほとんどは"〇" で囲んでいただくようになっています。() がある場合は具体的な内容をご記入ください。

·提出期限: 平成 29 年 7 月 21 日 (金) までに提出をお願いします。

・提出方法:同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストへ投函してください。

※このアンケートの集計作業等は、㈱URリンケージに委託しております。

※記入された個人情報は適切に管理し、復興まちづくり計画の策定など復旧・復興以外の目的に使用することはありません。

※調査票には、住所、氏名を記入する必要はありません。

問い合わせ先

菊陽町役場 総務部 総合政策課

担 当:平、中島

住 所: 〒869-1192 熊本県菊池郡菊陽町大字久保田 2800 番地

電話:096-232-2112

※調査委託会社 ㈱URリンケージ

住 所:福岡市中央区天神三丁目9番33号 (担当:瀬戸、仲田)

電 話:092-713-9590

菊陽町復興まちづくり計画策定に係る住民アンケート調査

※記入の際はボールペンなどで、直接記入してください。

はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

あなたご自身について、それぞれの項目の当てはまる番号に〇をつけてください。

問1 あなたの性別を教えてください。

| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|
|-------|-------|

問2 あなたの年齢は、次のどれですか。

| 1. 15~19歳 | 4. 40~49歳 | 7. 70~79歳 |
|-----------|-----------|-----------|
| 2. 20~29歳 | 5. 50~59歳 | 8.80歳以上 |
| 3.30~39歳 | 6.60~69歳 | |

問3 あなたの家族構成に当てはまるもの全てに〇をつけてください。

| _ | | | | | | | |
|---|----|------|----|------------|----|-------|--|
| | 1. | 未就学児 | 4. | 高校生 | 7. | 75歳以上 | |
| | 2. | 小学生 | 5. | 18歳以上64歳以下 | | | |
| | 3. | 中学生 | 6. | 65歳以上74歳以下 | | | |

問4 地震発生時にあなたが住んでいた小学校区に〇をつけてください。

| 小学校区 | 行 政 区 |
|-------------|---|
| 1. 菊陽南小学校 | 井口、辛川、道明、曲手、馬場楠、戸次 |
| 2. 菊陽中部小学校 | 上中代、出分、中代、川久保、津留、大堀木、下原、宮ノ上、 ひばりヶ丘、あさひヶ丘、津久礼ヶ丘、上津久礼、下津久礼、 緑ヶ丘、緑陽台 |
| 3. 菊陽西小学校 | 三里木、三里木北、新山、境の松、新成、北新山、杉並台、青葉台、東ヶ丘、沖野、光の森6町内、光の森7町内 |
| 4. 菊陽北小学校 | 古閑原、入道水、柳水、馬場、鉄砲小路、長塚、新町、南方、 光団地、中尾、駅前 |
| 5. 武蔵ヶ丘小学校 | 光の森(1町内、2町内、3町内、4町内、5町内)、 武蔵ヶ丘(1町内、2町内、3町内、4町内、5町内)、 南花立(杉の本地区のみ) |
| 6. 武蔵ヶ丘北小学校 | 武蔵ヶ丘(6町内、7町内、8町内)、八久保、花立、 南花立(杉の本地区を除く)、向陽台、南八久保、にじの森 |
| 7. その他 | 地震後、菊陽町に移転してきた。 (地震時は菊陽町に住んでいなかった) |

問5 地震発生時のお住まいは、次のどれでしたか。

1. 持ち家 2. 民間賃貸住宅 3. 公営住宅 4. その他(具体的に)

地震発生後の避難状況についておたずねします。

問6 地震(前震)以降、ご家族の避難状況はどうでしたか。 (ご家族の行動が異なる場合は、代表的な行動を記入してください。)

| 1. 避難所などに避難した | 2. 車中泊をした · | 3. 避難しなかった |
|---------------|----------------|------------|
| → | \downarrow | \ |
| 問7~問9へ | 問10~問11へ | 問12へ |

問7 避難された方におたずねします。どの場所に、何人で避難しましたか。

| 避難所 | など | 何人で避難 |
|--------------------|---------------------|-------|
| 1. 南部町民センター | 11. 光の森町民センター | |
| 2. 菊陽中部小学校 | 12. ふれあい交流・福祉支援センター | |
| 3. 菊陽中学校 | 13. 武蔵ヶ丘北小学校 | |
| 4. 老人福祉センター | 14. 西部町民センター | 人 |
| 5. 東部町民センター | 15. 地区公民館 | |
| 6. 三里木町民センター | 16. 親戚•知人宅 | で避難 |
| 7. ふれあいの森研修センター | 17. 町外の避難所 | |
| 8. 総合交流ターミナル さんふれあ | 18. その他 | |
| 9. 武蔵ヶ丘小学校 | (具体的に:) | |
| 10.武蔵ヶ丘コミュニティセンター | | |

問8 あなたはどのような方法で避難所に向かいましたか。

| 1. 徒歩 | 4. 自動車 | |
|--------|--------------------|---|
| 2. 自転車 | 5. 公共交通機関(バス、電車など) | |
| 3. バイク | 6. その他(具体的に: |) |

問9 避難所で避難生活を送る際に、足りなくて困ったことはどれですか。

| (設備面) 特に困ったものを3つまで <mark>選</mark> | 髦んで○をつけてください。 |
|-----------------------------------|-------------------------|
| 1. 広い屋内空間 | 9. 要配慮者 (妊婦、子ども、高齢者、障がい |
| 2. 駐車場 | 者、外国人など)のためのスペース |
| 3. 支援物資の保管場所 | 10.手すり・スロープ |
| 4. トイレ(男女別、洋式・障がい者用) | 11. 掲示板などの情報提供設備 |
| 5. シャワー・風呂 | 12.インターネット(Wi-Fi)環境 |
| 6. ごみの処理 | 13. 公衆電話(携帯電話がつながらないとき) |
| 7. 救護スペース | 14. 携帯電話の充電器や電源設備 |
| 8. 一時保育、授乳スペース | 15. その他 |
| | (具体的に:) |
| | |
| (物資面) 特に困ったものを3つまでと | 載んでひをつけてくたさい。 |
| 1. 水、食糧 | 7. 衛生用品(紙おむつ、生理用品など) |
| 2. プライバシー確保の仕切り用具 | 8. 冷暖房器具(ストーブ、扇風機など) |
| (段ボール・カーテンなど) | 9. 防寒具(毛布など) |
| 3. 照明器具 | 10. テレビ・ラジオ |
| 4. 救急用品•薬 | 11.囲碁・将棋など大人向け娯楽用品 |
| 5. 簡易ベッド(乳幼児、高齢者、 | 1 2. トランプなど子供向け娯楽用品 |
| 障がい者用) | 13. その他 |
| 6. 車いす | (具体的に:) |
| | |

問9の回答が終わった方は、問13へ

問10 車中泊をした方におたずねします。どこで車中泊をしましたか。

| 1. 自宅 | | 6. | 町内の商業施設 | |
|-------|---------------|-----------|---------|---|
| 2. 道路 | }上 | 7. | 親戚•知人宅 | |
| 3. 町内 | の公園 | 8. | 町外の施設 | |
| 4. 町内 | の学校 | 9. | その他 | |
| 5. 学校 | ・公園以外の町内の公共施設 | (<u></u> | 具体的に: |) |
| | | | | |

問11 車中泊の状況はどうでしたか?

| 1. 駐車場全体の広さ | ①広かった | ②ちょうど | ③狭かった | ④わからない | |
|-----------------------------|---------------|---------|----------|---------|--|
| | | よかった | | | |
| 2. 車中泊の日数 | ①1~3泊 | ②4~10泊 | ③1 ヵ月以内 | ④1 ヵ月以上 | |
| | ①水道、洗いは | 易など | ⑦車内が狭い | | |
| | 2トイレ | | ⑧防犯面や安全面 | | |
| | ③食料・毛布などの支援物資 | | 9その他 | | |
| 3. 車中泊で特に困ったこと (Oはいくつでも) | ④電源 | | (具体的に: | | |
| (013.4.1 () (0) | ⑤ごみ置場 | | | | |
| | ⑥情報提供(征 | 复旧、店舗営業 | | | |
| | 状況など) | | | | |

問11の回答が終わった方は、問13へ

問12 避難しなかった方におたずねします。避難しなかった・できなかった理由はどれですか。(Oはいくつでも)

| 1. | 自宅の被害が少ないなど、避難する必要がなかったから | |
|-----|---------------------------------|---|
| 2. | 会社などに行く必要があったから | |
| 3. | 避難所での生活が嫌だったから | |
| 4. | 家が大事で離れたくなかったから | |
| 5. | 病人や高齢者、体が不自由な家族がいて避難するのが困難だったから | |
| 6. | 赤ちゃんや子どもがいて避難するのが困難だったから | |
| 7. | ペットがいて、集団での生活が困難だったから | |
| 8. | 避難所までの距離が遠かったから | |
| 9. | 道路状況が不明で、避難所まで安全に移動できないと思ったから | |
| 10. | 避難しようとした施設に、避難者が多かったから | |
| 11. | どこに行けばよいか分からなかったから | |
| 12. | その他(具体的に: |) |
| | | |

「災害に強いまちづくり」に向けて、公園や道路、避難所などの公共施 <u>設の整備についておたずね</u>します。

問13-1 熊本地震で多かった屋外での避難や車中泊への対応として、町では、防災 公園の整備について検討しています。次の項目について、①~⑤のいずれ かを選んで○をつけてください。

| | とても 重要 | 重要 | どちら でもない | それほど 重要でない | 重要で ない |
|----------------------|-----------|----|-------------|---------------|-----------|
| 1. 広いスペースを備えた防災公園の整備 | 1 | 2 | 3 | 4 | ⑤ |
| 2. 既存の公園への防災機能の追加 | 1 | 2 | 3 | 4 | ⑤ |

[※]防災公園とは…平常時は公園として利用しますが、耐震性貯水槽や備蓄倉庫などを備えることで、災害時には被災者支援の拠点となる公園をいいます。

問13-2 防災公園の機能として重要だと思うものはどれですか。特に重要だと思う ものを5つまで選んでOをつけてください。

- 1. 車中泊ができる駐車場
- 2. 避難時にテントやテーブルが置ける広場
- 3. 耐震性貯水槽による飲料水供給機能
- 4. 飲料水以外の生活用水の供給機能
- 5. 支援物資の受入拠点
- 6. 災害時に使う物資の備蓄倉庫

- 7. トイレ・シャワーなどの衛生施設
- 8. 炊き出しが可能なスペース
- 9. 雨や直射日光を遮る屋根付広場
- 10. 現状のままでよい
- 11. その他

(具体的に:)

問14-1 大規模災害時には、熊本空港は重要な役割を果たします。熊本空港へのアクセスや災害時に利用する道路について、次の項目の①~⑤のいずれかを選んで○をつけてください。

| | とても 重要 | 重要 | どちら でもない | それほど 重要でない | 重要で ない |
|-------------------|-----------|----|-------------|---------------|-----------|
| 1. 町から空港へのアクセスの改善 | 1 | 2 | 3 | 4 | ⑤ |
| 2. 狭い道路の拡張 | 1 | 2 | 3 | 4 | 6 |

問14-2 災害時に道路を利用する際に有効だと思うものはどれですか。特に有効だ と思うものを3つまで選んで〇をつけてください。

- 1. 避難所や公共施設への案内表示の充実
- 2. 防犯灯(街路灯)の整備
- 3. 歩道の整備・拡幅
- 4. 公共交通機関(バス、電車など)の運行
- 5. 道路上の災害情報の提供
- 6. 自衛隊・消防など救援部隊の通行確保
- 7. 現状のままでよい
- 8. その他

(具体的に:)

問15-1 災害時には、町役場とその周辺が災害復旧活動の拠点となります。次の項 目について、①~⑤のいずれかを選んで〇をつけてください。

| | とても 重要 | 重要 | どちら でもない | それほど 重要でない | 重要で ない |
|--------------------|-----------|----|-------------|---------------|-----------|
| 1. 町役場の防災機能の強化 | 1 | 2 | 3 | 4 | ⑤ |
| 2. 中央公民館や町民体育館の再整備 | 1 | 2 | 3 | 4 | ⑤ |

問15-2 災害復旧拠点(役場周辺)または公共施設の防災機能として重要だと思う ものはどれですか。特に重要だと思うものを5つまで選んで〇をつけてく ださい。

1. 支援物資の受入・配分機能

2. 災害時に使う物資の備蓄倉庫の整備

3. 駐車場の確保

4. 自衛隊・消防など救援部隊の受入機能 11. 優先的につながる公衆電話

5. 救護部隊の受入機能

6. 複数の手段による災害時の情報発信 13. その他

7. 住民票発行など通常の行政機能の維持 (具体的に:

8. ヘリポート

9. おむつ替えなど乳幼児向けのスペース

)

10. インターネット(Wi-Fi)環境

12. 現状のままでよい

熊本地震を経験して、あなたの今後の防災や減災に対する取組みに ついておたずねします。

問16 災害に対する普段からの備え(自助)として重要だと思うものを3つまで選んでOをつけてください。

| 1. 避難所、避難ルートなどの確認 | 6. 自宅の地震対策(家具の固定など) |
|------------------------|---------------------|
| 2. 防災マップの確認や防災情報の収集 | 7. 地震保険などへの加入 |
| 3. 緊急避難グッズの準備 | 8. 近所に住んでいる人の把握 |
| 4. 水、食料など日用品の備蓄(最低3日分) | 9. その他 |
| 5. 防災訓練や防災イベントへの参加 | (具体的に:) |

問17 災害時に、行政区、自治会などの地域コミュニティ単位での助け合い(共助) として重要だと思うものを3つまで選んでOをつけてください。

| 1. 避難所の運営(手伝いを含む) | 6. 夜間などの防犯パトロール |
|---------------------|--------------------|
| 2. 共同での炊き出し | 7. 災害ボランティア支援活動 |
| 3. 支援物資の提供・配布の手伝い | 8. 防災訓練や自主防災組織への参加 |
| 4. 要配慮者(妊婦、子ども、高齢者、 | 9. 防災士などの資格取得 |
| 障がい者、外国人など)への支援 | 10. その他 |
| 5. 近所、知り合いの方の安否確認 | (具体的に:) |

自由意見欄

熊本地震の際に困ったことや、今後、町が進める「災害に強いまちづくり」に関して特に取り組んで欲しいことなど、ご自由にお書きください。

この度はアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。

ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、復興まちづくり計画の策定など復旧・復興 以外の目的に使用することはありません。

ご記入いただいた調査票は、折り曲げて同封の「返信用封筒」に入れ、**7月21日(金)**までにポストに投函してください。(切手は不要です)